

# 第3次亀山市行財政改革大綱に関する実績等報告書(令和2年度)

( 総合政策部 財務課 )

## 計画の基本情報

計画期間	R 2 ~ R 7 年度																									
位置付け	本大綱は、第2次亀山市総合計画前期基本計画の「6.行政経営(3)持続性を保つ健全な財政運営」に向け、具体的な手法を示すものであり、第2次亀山市行財政改革大綱の目標を継承し、開かれた市政を推進する。																									
目的・概要	『市民サービスの向上と次代を見据えたスマート自治体への転換』を図っていくことを目的として、行財政運営上の問題を的確に把握し、その解決のためにスピードと成果を重視しながら実行へと移していく。																									
計画の骨格	<p>本大綱の体系は、「市民サービスの向上と次代を見据えたスマート自治体への転換」を図っていくことを目的として、4つの目標及び15の重点方針を設定し、前期実施計画：82の具体的取組を掲げています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">【目的】 市民サービスの向上と</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">次代を見据えたスマート自治体への転換</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%; text-align: center;">目 標</th> <th style="text-align: center;">重 点 方 針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">I 行政システムの改革</td> <td>1. ICTを活用した市民サービスの提供</td> </tr> <tr> <td>2. 事務事業構築手法の確立</td> </tr> <tr> <td>3. 働き方改革の推進</td> </tr> <tr> <td>4. 人財育成システムの改革</td> </tr> <tr> <td>5. 新たな公文書管理の改革</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">II 財政運営の強化</td> <td>6. 歳入確保の推進</td> </tr> <tr> <td>7. 歳出の節減・重点化</td> </tr> <tr> <td>8. 特別会計・企業会計等の経営健全化</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">III 既成概念からの脱却</td> <td>9. 公有資産マネジメントの推進</td> </tr> <tr> <td>10. 事務事業のスクラップ&amp;ビルド</td> </tr> <tr> <td>11. PPP（官民連携）の導入促進</td> </tr> <tr> <td>12. 新たな自治体間連携の検討</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">IV 市民総活躍によるまちづくり</td> <td>13. 地域まちづくり協議会の運営支援</td> </tr> <tr> <td>14. 共助による支え合いの基盤の強化</td> </tr> <tr> <td>15. 協働事業の推進</td> </tr> </tbody> </table>	【目的】 市民サービスの向上と		次代を見据えたスマート自治体への転換		目 標	重 点 方 針	I 行政システムの改革	1. ICTを活用した市民サービスの提供	2. 事務事業構築手法の確立	3. 働き方改革の推進	4. 人財育成システムの改革	5. 新たな公文書管理の改革	II 財政運営の強化	6. 歳入確保の推進	7. 歳出の節減・重点化	8. 特別会計・企業会計等の経営健全化	III 既成概念からの脱却	9. 公有資産マネジメントの推進	10. 事務事業のスクラップ&ビルド	11. PPP（官民連携）の導入促進	12. 新たな自治体間連携の検討	IV 市民総活躍によるまちづくり	13. 地域まちづくり協議会の運営支援	14. 共助による支え合いの基盤の強化	15. 協働事業の推進
【目的】 市民サービスの向上と																										
次代を見据えたスマート自治体への転換																										
目 標	重 点 方 針																									
I 行政システムの改革	1. ICTを活用した市民サービスの提供																									
	2. 事務事業構築手法の確立																									
	3. 働き方改革の推進																									
	4. 人財育成システムの改革																									
	5. 新たな公文書管理の改革																									
II 財政運営の強化	6. 歳入確保の推進																									
	7. 歳出の節減・重点化																									
	8. 特別会計・企業会計等の経営健全化																									
III 既成概念からの脱却	9. 公有資産マネジメントの推進																									
	10. 事務事業のスクラップ&ビルド																									
	11. PPP（官民連携）の導入促進																									
	12. 新たな自治体間連携の検討																									
IV 市民総活躍によるまちづくり	13. 地域まちづくり協議会の運営支援																									
	14. 共助による支え合いの基盤の強化																									
	15. 協働事業の推進																									

## 成果指標

成果指標名		単位	現状値	実績値 (R2)	目標値
1	別紙「成果指標一覧」のとおり				
2					
3					
4					
5					

## 計画の実績等

取組実績	<p>令和2年度については、第3次亀山市行財政改革大綱(令和2年度～令和7年度)の初年度として、行財政改革大綱前期実施計画(令和2年度～令和4年度):82の具体的取組の着実な推進を図るため、上半期において課題・問題点等も含め、各取組状況を確認するなど進捗管理に努めた。</p> <p>また、学識経験者等で構成する行政改革推進委員会などの会議については、新型コロナウイルス感染拡大の状況下において開催することができなかったが、第2次行財政改革大綱後期実施計画(平成30年度～令和元年度)実績を书面報告することなどにより推進体制を確保した。</p>
成果	<p>行政システムの改革として、AI・RPA等の導入推進やマイナンバーカードの交付率の向上に努めるとともに、時間外勤務の上限を規定するなど、働き方改革による職場環境の改善を図った。</p> <p>財政運営の強化として、市税等のスマートフォンアプリ収納の開始による利便性の向上に加え、積極的な企業誘致活動により、亀山・関テクノヒルズへの新たな企業進出が決定した。また、特別会計・企業会計等の経営健全化を図るため、農業集落排水事業の公営企業化に向けた検討を進めた。</p> <p>既成概念からの脱却として、市営住宅の民間賃貸住宅の活用、消防指令業務の共同運用について、自治体間連携の協議等を行った。</p> <p>市民総活躍によるまちづくりとして、地域まちづくり協議会の継続的發展のために地域リーダーの発掘・育成等の運営支援や協働事業の推進を図った。</p>
総合計画推進への寄与度	<p>行財政改革大綱取組の着実な実践により、財源確保と経費削減が図られたことから、総合計画推進に寄与することができた。</p> <p>【行財政改革による主な効果】</p> <p>AI・RPA等の導入、マイナンバーカード交付率の向上、時間外勤務総時間の削減、収納率の向上、企業進出の決定、民間賃貸住宅の活用</p>

反省点・課題	<p>コロナ禍において、各取組の進捗等に影響があることは否めないが、第3次行財政改革大綱に掲げる中間(R4末)目標値の達成に向け、前期実施計画に掲げる82の具体的取組を着実に進めていく必要がある。</p>
--------	--

今後の方向性	<p>引き続き、改革の目的を念頭に置き、次代を見据えたスマート自治体への転換の実現に向け、市民サービスの向上、DXの推進やテレワークによる働き方改革などの行財政改革を推進する。</p>
--------	--

## 成果指標一覧

成果指標名		単位	現状値	実績値 (R2)	目標値 (R7)
1	AI・RPA等の導入件数	件	-	7	8
2	マイナンバーカードの交付率	%	9.8	27.9	90.0
3	時間外勤務総時間	時間	42,328	37,755	40,000以下
4	財政調整基金の残高	億円	29.7	23.8	20.0以上
5	経常収支比率(一般会計)	%	86.5	85.5	85.0以下
6	病院事業会計への繰出金(法定外)の額	千円	94,332	39,279	50,000以内
7	スクラップ&ビルドの件数	件	-	0	8
8	民間賃貸住宅を活用した戸数	戸	74	82	134
9	新たな自治体間連携の協議等を行った数	件	-	1	4
10	地区防災計画を策定した地域まちづくり協議会等の数	地区	-	4	22
11	かめやま人キャンパスを修了した人数	人	-	0	120
12	協働事業提案制度を実施した件数	件	25	29	35

(参考)

#### 1. AI・RPA等の導入件数

- 1 住登外宛名登録(住民税)
- 2 事業所宛名新規登録(個人住民税)
- 3 個人毎課税資料登録(個人住民税)
- 4 0円申告(個人住民税)
- 5 償却資産異動登録(固定資産税)
- 6 登記済通知書入力(固定資産税)
- 7 配車登録(軽自動車税)

#### 8. 民間賃貸住宅を活用した戸数

栄町北住宅 8戸

#### 9. 新たな自治体間連携の協議等を行った数

消防指令業務の共同運用 1件

#### 10. 地区防災計画を策定した地域まちづくり協議会等の数

- 1 川崎地区まちづくり協議会(市支援 有)
- 2 野村地区まちづくり協議会(市支援 有)
- 3 井田川北まちづくり協議会
- 4 加太地区まちづくり協議会

#### 11. かめやま人キャンパスを修了した人数

かめやま人キャンパス第1期生の終了時期が令和3年度末

#### 12. 協働事業提案制度を実施した件数

- 1 亀山の戦争遺跡を市民と共に学び伝える:戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会(R1)
- 2 アートで街のにぎわいづくりプロジェクト:アートによる街づくりを考える会(R1)
- 3 亀山してもらい隊結成事業:亀山みそ焼きうどん本舗(R1)
- 4 鈴鹿峠自然の家 天文台「童夢」10周年記念事業:坂下星見の会(R2)